

第 27 回サクラマスターズスイミング選手権当日のご案内

第 27 回サクラマスターズスイミング選手権にお申し込み頂き誠に有り難うございました。
参加クラブ 250 クラブ、参加者 785 名のお申し込みをいただきました。

つきましては、下記の通り競技を進行いたしますのでご案内申し上げます。責任者の方は、出場者全員にご連絡をして頂けます様、よろしくお願い申し上げます。

期 日	令和 5 年 10 月 1 日(日)
場 所	横浜国際プール(サブプール)
開 場	8:00
ウォーミングアップ	8:00~8:55 (競技プール) 8:00~競技終了 (アッププール)
公式スタート練習	8:55~9:15 (競技プール全レーン)
競技開始	9:30

テクニカルミーティング(監督者会議)は実施いたしません本案内を必ず事前にご確認ください。

競技順序及び競技予定時間

- | | | | |
|---------------------|--------|----------------------|--------|
| 1. 女子 4×25m メドレーリレー | 9:30~ | 19. 男子 25m平泳ぎ | 12:12~ |
| 2. 男子 4×25m メドレーリレー | 9:35~ | 20. 女子 25mバタフライ | 12:17~ |
| 3. 女子 100m自由形 | 9:41~ | 21. 男子 25mバタフライ | 12:25~ |
| 4. 男子 100m自由形 | 9:56~ | 22. 女子 100m個人メドレー | 12:30~ |
| 5. 女子 100m背泳ぎ | 10:12~ | 23. 男子 100m個人メドレー | 12:55~ |
| 6. 男子 100m背泳ぎ | 10:24~ | 24. 混合 4×25m メドレーリレー | 13:11~ |
| 7. 女子 100m平泳ぎ | 10:26~ | 25. 女子 200m自由形 | 13:24~ |
| 8. 男子 100m平泳ぎ | 10:34~ | 26. 男子 200m自由形 | 13:45~ |
| 9. 女子 100mバタフライ | 10:43~ | 27. 女子 50m自由形 | 14:02~ |
| 10. 男子 100mバタフライ | 10:52~ | 28. 男子 50m自由形 | 14:17~ |
| 11. 女子 200m個人メドレー | 10:57~ | 29. 女子 50m背泳ぎ | 14:31~ |
| 12. 男子 200m個人メドレー | 11:09~ | 30. 男子 50m背泳ぎ | 14:38~ |
| 13. 混合 4×25m フリーリレー | 11:30~ | 31. 女子 50m平泳ぎ | 14:43~ |
| 14. 女子 25m自由形 | 11:40~ | 32. 男子 50m平泳ぎ | 14:50~ |
| 15. 男子 25m自由形 | 11:50~ | 33. 女子 50mバタフライ | 14:58~ |
| 16. 女子 25m背泳ぎ | 11:57~ | 34. 男子 50mバタフライ | 15:04~ |
| 17. 男子 25m背泳ぎ | 12:04~ | 35. 女子 4×25m メドレーリレー | 15:10~ |
| 18. 女子 25m平泳ぎ | 12:07~ | 36. 男子 4×25m メドレーリレー | 15:17~ |

競技終了予定 15:21

リレーオーダー変更締切時間

No.1・2 女子・男子 4×25mメドレーリレー、No.13 混合 4×25mフリーリレー

9:15

No.24 混合 4×25mメドレーリレー、No.35・36 女子・男子 4×25mフリーリレー

11:45

大会当日、プログラムの販売はございません。

以下よりスタートリストを確認してください。(9月19日より)

競技結果も以下でランキングを掲載します。

公式掲示板の設置はありません。

公認された記録は、本協会ホームページより会員ログインし、

チーム責任者または選手本人が公認記録証として出力できます。

<https://www.tdsystem.co.jp/ProList.php?Y=2023&M=10&GL=0&G=216>



会場利用上の注意

- (1) 入場口は 2 階正面入口です。入場には必ず ID カード・チーム責任者票が必要です。
- (2) ID カードは会場では首からぶら下げるなど見える位置に必ず携帯してください。
- (3) 更衣は必ず更衣室で行ってください(観覧席での更衣は禁止)。
更衣室のロッカーの使用はできません。またロッカーの貸し出しも行いません。
- (4) 更衣室内に荷物等を置いたままにしないよう各自で管理をお願いします。放置されている荷物は忘れ物として 競技役員が撤去します(更衣室内の場所取りはできません)。
- (5) 貴重品は、各自または各チームで管理してください。盗難等については一切責任を負えません。
- (6) 観覧席での撮影は自由ですが、必ず ID カードを携帯ください。競技役員より指示を受けた場合は従ってください。プールサイドは撮影禁止です。
- (7) 観客席の毛布・シート・荷物等による席の確保または場所取りは禁止です。このような行為を見つけた場合は、競技役員 が撤去します。非常口、避難通路等の確保にご協力ください。
- (8) チーム旗、横断幕、のぼりなどの設置は禁止とします。
- (9) プールサイド・更衣室は履物厳禁です。履物は各自で袋などに入れお持ちください。
- (10) 飲食は、観覧席・ロビーをお願いします。
- (11) 観覧席の使用は座席を空けて使用してください。
- (12) 会場内、敷地内はすべて禁煙です。

競技規則について

- (1) 本競技会は一般社団法人日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則り実施します。
- (2) 本競技会で着用できる水着は、日本マスターズ水泳協会が公表している水着規定(水着の取り扱いについて)に準じます。マスターズ水泳では、ウェアや水着への商業ロゴマーク等の規定はありません。
- (3) FINA への世界新記録の申請、日本新記録の公認については、有効な FINA 承認水着を着用して樹立した記録を対象とします。招集時に FINA マークの有無を競技役員が確認します。
- (4) 競技に出場するときはネックレス、ブレスレットおよび鼻栓(ノーズクリップ)等の着用は問題ありませんが、ファイテン、パワーバランス等はパワーバンドと判断されるので使用・着用はできません。また、石付きやデザイン等で危険が想定される装飾品については安全上の理由で使用を控えてください。
- (5) テープ等は使用できません。やむを得ず使用の承認を受ける必要のある方は申請をしてください。救急絆創膏は使用を認めます(関節等を固定している場合を除く)。

競技方法

- (1) 競技は(一社)日本マスターズ水泳協会競泳競技規則により実施します。
- (2) 男女別、年齢グループ別の組分けに従い高年齢から低年齢へタイムの遅い組から速い組への順に進めます。(200m以上の個人種目を除く)200mの個人種目は、年齢に関わらずエントリータイムの遅い順に組分けを行います。

競技はリラクゼーションプール側で行います(水深1.4m)。25mの個人種目はサブスタート(プール中央)側を使用します。それ以外の種目はメインスタート側よりスタートいたします。

申告

以下の項目に該当する方は出場種目開始予定時間の1時間前までにリゾリビューションへ申告ください。

- (1) テープ等をされる方 提出書類: 出場申告用紙 <審判長の確認が必要です> ※ 競技規則上、テープ等は認められません。 ※ やむを得ず使用の承認を受ける必要のある方は使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態で確認を受けてください(指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するテープ等は許可できません)。
- (2) 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性のある方 提出書類: 出場申告用紙 <審判長の確認が必要です> ※ 申告内容を確認し、許可の判断を行います。診断書や障がい者手帳の提示を求める場合があります。 ※ 申込時に申告した方も、当日の確認が必要となるため、大会本部へお越しく下さい。
- (3) 出場に介助が必要な方 提出書類: 出場申告用紙 ※ チームにて介助者を帯同してください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできませんが、スタートの介助はできません(一緒に水中に入ることは不可)。ゴール後は役員の指示を優先し介助してください。
- (4) 世界記録に挑戦する方のうちレース中の挑戦コールを希望する場合
提出書類: 世界記録申請用紙

プールの使用

- (1) 安全上、パドル・フィン・キックボード・シュノーケル・コード等の用具の使用は禁止します。
- (2) ダッシュレーン是一方通行とします。なお、アッププールのダッシュレーンにはバックプレート、バックストロークレッジ の設置はありませんのでご了承ください。
- (3) アッププールには水深台の設置はありません。

招集の要領

- (1) 招集所は、男女を問わず競技プールとリラクゼーションプールとの間となります。
- (2) 25m種目を除く種目は 3 レース前、25m種目は 5 レース前に招集を開始します。招集所へは早くお越しいただかないようお願いします。
- (3) 最初の種目の招集は 9:15 より開始します。
- (4) 招集時には「ID カード」が必要です。紛失されると再発行が必要です。(再発行料 500 円)
- (5) 自身の荷物は袋やバッグなどにまとめ、衣類などを直接脱衣箱や荷物置き場に置かないようにしてください。荷物をまとめる袋やバッグの配布はありませんので、必ず持参してください。
- (6) 25m種目に出場の選手は、競技の前に荷物置き場(招集員が誘導します)へ各自の荷物を置いてから各レーンへ入ります。
- (7) 招集受付を済ませないといかなる理由であれ棄権となり出場ができません。
- (8) 競技終了後は、他の人の荷物と取り違えないように注意してください。似たような荷物が多くなることが予想されるため、自身の荷物が分かるよう目印などを付けることを おすすめします。

招集受付を済ませないといかなる理由であれ棄権となり出場ができません。

スタートについて

- (1) スタート前の競技プールでの水浴びは禁止です。水浴びはプールサイドに「水浴び用バケツ」を用意していますので、そのバケツで行ってください。
- (2) 選手席に入りましたら、役員に ID カードを提示し、レーンを確認してください。
- (3) 公式スタート練習は、8:55~9:15 に競技プールでの全レーンで行います。
尚、公式スタート練習は、飛び込み練習ではありません。マスターズ水泳のスタートは、①スタート台上、②スタート台横、③水中からのスタートが許されています。初めて競技に出場する選手や飛び込みの練習をしていない選手は、安全面から、スタート台横や水中からのスタートをお勧めいたします。

競技終了後のプールからの退水方法

- (1) 競技役員の指示に従い、他のレーンの泳者、次の組の泳者を妨害することのないよう、またタッチ板に触れることのないよう注意し、横から退水してください。
- (2) ゴール後はレーンロープにつかまり水中で待機し、次の組がスタートしてから競技役員の指示に従い、横から退水してください(オーバー・ザ・トップスタート)。ただし、25m種目は競技終了後ただちに次の組の競技を開始しますので、速やか退水してください。
- (3) 1~4 レーンの泳者は 1 レーン側から、5~8 レーンの泳者は 8 レーン側へ移動し退水してください。
- (4) 競技役員から指示があった場合はその指示に従ってください。

世界記録の申請及び日本記録・世界記録該当者の着用水着について

世界記録の突破に挑戦し通告を希望される選手およびチームは、出場するレースの1時間前までに規定用紙に必要事項を記入の上、大会本部に申告してください。国際水泳連盟(FINA)が認定している世界記録を突破した場合、その記録をFINAへ世界記録としての公認を申請します。また世界記録を突破された場合、泳者の生年月日を証明する「パスポートのコピーまたは、住民票のコピー(3ヶ月以内のもの)」、日本記録を突破された場合

はパスポート、運転免許証、マイナンバーカード、住民票(3 か月以内のもの)のコピーが必要となりますのでご準備ください。

世界記録のFINAへの申請にはFINA承認水着の着用が必要です。世界記録を突破する可能性がある選手は、FINA承認マーク付き水着の着用をお願いいたします。

日本記録についても FINA 承認水着の着用が必要です。レース前及びレース終了後FINA承認水着の確認をいたします。

FINA 承認水着を着用していない選手の記録は新記録としては認められませんので予めご承知おきください。

水着改正についての詳細は日本マスターズ水泳協会ホームページをご覧ください。

表彰

- (1) 出場選手全員に参加賞を授与いたします。
(参加賞はチーム受付にてお渡しいたします。引換券に必要事項を記入してお持ちください)
本大会では種目ごとのメダル授与等を行いませんので予めご承知おきください。
- (2) マスターズ水泳日本記録を突破した選手には、「日本新記録樹立証」を、国際水泳連盟(FINA)認定のマスターズ水泳世界記録を突破した選手には、「世界記録樹立証」を授与いたします。

異議申し立てについて

競技の失格内容や状況等に異議のある時は、その競技のランキング発表後30分以内に抗議書に内容を記入し、**抗議料 10,000 円**を添えて本部席に提出してください。抗議書の内容を大会総務で検討し裁定いたします。なお、抗議書の提出は**チームの責任者に限られます**。また、**抗議内容が承認された場合は抗議料を返金いたしますが、抗議内容が却下された場合は抗議料を返金いたしません**。なお、チーム等により撮影された映像等は審議の資料として採用できかねます。その他、違反内容の問合せについては、規定用紙に記入の上本部席にお申し出ください。

健康管理

- (1) 大会中の健康管理は本人の責任とし、自分の体調には十分留意してください。会場内で、ケガや体調が悪くなった場合は、救護室にて応急処置はいたします。
救護室はアッププール横、役員控え室にあります。
- (2) 当日、ご自分の体調に不安を感じたら棄権してください。また、仲間の方も棄権を勧めてください。
- (3) マスターズキーワード9の実践をお願いいたします。
- (4) 大会医務委員により出場停止を勧告された場合は、その指示に従ってください。

個人情報取り扱いについて

申込書等に記載された個人情報につきましては、競技会のプログラムの作成を含み競技会運営を円滑に行うために必要なものだけに使用し、その他の目的には使用、提供はいたしません。(プログラム作成 有限会社東洋電子システム)

撮影許可

- (1) IDカードを所持している参加者は撮影許可証の手続きは不要とします。
- (2) 撮影時は必ずIDカードを首に掛ける等、はっきり見える位置に携帯すること。
- (3) 会場内で不適切と思われる撮影の通報及び主催者が不審と判断した場合は該当者に説明を求め、退館勧告を行う場合もある。加えて、悪質と思われる事案の場合は警察に通報し、対応を依頼する。

更衣室ロッカーの使用について

更衣室のロッカーは、使用できません、更衣室では更衣のみの利用となります。更衣後の荷物等は更衣室に置かず、各自で管理をお願いします。

盗難等について一切責任負えません。最近特に、各競技場における盗難事故が多発していますのでご注意ください。

その他

- (1) 忘れ物のないようにご注意ください。忘れ物は、2階大会受付にて大会当日は保管しておりますが、**大会終了後に残った忘れ物は廃棄処分いたします。**
- (2) ごみを出さないようにお願いします。自分で出したごみは必ず持ち帰ってください。
- (3) 身体障がい者の参加につきまして、マスターズ水泳の競技規則は健常者のために規定されていますが、事前申請された競技者には、障がいのある部分について規則の免除を本大会のローカルルールとして認めています。事前申請なしに出場されると競技規則違反で失格になる可能性があります。エントリー時に申請を行っていない方は、大会当日に所定の用紙に記載し、本部席に提出してください。また、テーピングを必要とする場合も申請を行ってください。(申請用紙は本部席に用意してあります)また、選手に介助が必要な場合は、チームから介助者を付けてください。その際、選手には招集席からスタート席まで介助することはできませんが、スタートの助けはできません。(一緒に水中に入ることは不可)ゴール後は、役員の指示を優先し介助してください。
- (4) 大会当日の緊急時に備え、「IDカード」に大会当日緊急連絡先を記入していただいております。お預かりしている緊急連絡先は万が一の際に実行委員会で使用させていただきますが、チーム責任者の方も下記の通り、ご準備をお願いいたします。
 - ①責任者が会場へ同行される場合は、出場者全員の緊急連絡先を把握しご持参ください。(選手のご家族などに急を要する連絡ができる電話番号を把握しご持参ください。)
 - ②責任者が会場へ同行されない場合は、大会当日、緊急連絡先の連絡をさせていただいたときに伝えられるようご準備ください。大会当日、天変地異や天候条件等によりやむを得ず大会が中止となった場合は、「参加賞」はチームへお渡しいたしますが、エントリー料は返金いたしませんのでご了承ください。

その他、大会に関する質問はリゾリューションまでお願いします。

交通案内

横浜国際プール(神奈川県横浜市都筑区北山田 7-3-1)



地下鉄 横浜市営地下鉄「北山田駅」2番出口より徒歩5分


バス 横浜市営地下鉄「センター北駅」から東急バス3番乗り場「国際プール正面」約10分
東急田園都市線「鷺沼駅」からバス3番乗り場「稲荷坂」下車 徒歩10分

来場には公共の交通機関をご利用ください。周辺道路等に路上駐車は固くお断りします。

会場案内図



- ①大会受付 ②観客席 ③プールサイド入口 ④更衣室入口 ⑤サブアリーナ入口
⑥大会本部 ⑦役員受付 ⑧競技プール(1.4m) ⑨アッププール(2.5m) ⑩招集所

- サブアリーナへは観客席最前列右側③よりプールサイドへ降り、プールサイドを⑤の場所より行ってください。更衣室へはプールサイドより④の場所より行ってください。
( に沿って進んでください。)